

(様式1)

学 校 教 育 計 画

教育 目 標	<p><学校教育目標> 「心豊かで たくましい 三保っ子の育成」 <平成29年度 重点目標> 「しあわせ力」 いっぱいの三保っ子の育成 ～子どもの幸せの追求とそれを支える職員の幸せの追求～</p>
本 年 度 の 重 点 ・ 努 力 点	<p><子どもの幸せのために> 子どもの心に「喜びの種」を植え、「幸せに生きる力」をつける 【知】<u>分かる、できる、学び合う喜び</u>を味わわせ、<u>脳の喜びシナプスを増やす</u>。 ・わかる、達成感のある授業、主体的・対話的で深い学びがある授業の展開を工夫する。 ・知的な喜び・笑いのある楽しい授業の実現。 ・全校でのルーティーン的な活動や家庭学習などにより、脳の活性化を図る。 【徳】<u>支えあう喜び</u>を味わわせ、<u>自己肯定感を育てる</u>。 ・全校での縦割り清掃、給食、行事、音楽や図工を通して仲間と支え合う体験をさせる。 ・教職員全員で全児童を見取り、ステキな行動を価値づけしていく。 【体】<u>体を動かす喜び</u>を味わわせ、<u>夢中になる体験をさせる</u>。 ・全校体育・合同体育、ガキ大将あそび（全校遊び）、スポーツタイムを通して、体を思いきり動かし、夢中になって運動する喜びを味わわせる。 <職員の幸せのために> 仕事を通して、自分が成長する喜びを体験する 【校内研究プロジェクト】 ・「理想の授業」や「授業をどう楽しむか」などについて皆で深く考えることをとおして、授業をするおもしろさを共に追求する喜びを味わう。 【校内研修プロジェクト】 ・ベテラン教諭によるミニ研修やF T研修などをとおして、「知ること」にときめきを感じ、互いに力をつける喜びを味わう。 【交流プロジェクト】 ・実技研修会やフリートーク会などをとおして職員室を楽しい場にし、心を分かち合う喜びを味わう。 【業務の効率化】 ・モジュール授業の活用や行事の内容の精選を行うことなどで様々な負担を軽減し、多忙感を充実感のある忙しさへと変え、職員がベストコンディションで仕事に臨めるように工夫する。</p>
	<p><研究主題> 「自ら学び、考えを豊かに伝え合う子どもの育成」 —小規模校の良さを生かした言語活動の充実を通して—</p>
主 な 研 究 内 容	<p>昨年度までの国語科の授業研究で培った成果と課題を生かし、研究対象を国語科以外の様々な教科にも広げ、教員の授業改善、指導力の向上に努める。また、道徳教育の要となる道徳の時間において、補充・深化・統合を意識した道徳的実践力を育成していく。</p> <p><研究の柱> (1) 国語科における「めざす子ども像」を設定する。 (2) 「分からないこと」から新しい「分からないこと」へ、そして、豊かな言葉の獲得を図る。 (3) 小規模校のスケールメリットを生かした教育活動を工夫し、「自分の言葉」で伝える力や話す内容の質を高めていく。 (4) 道徳の研究授業を行う。</p>